

5268790

長浜市八幡東町632

長浜市役所 市民広報課 行

市民からのメッセージ

料金受取人私郵便



差出有効期間
2020年5月31日
まで



市民の皆さんの声をお聞かせください 「市民からのメッセージ」

市民の皆さんの声を市政に反映し、暮らしやすいまちをつくるため、「市民からのメッセージ」を募集します。「広報ながはま」や市政に関する意見や提案をお聞かせください。

お寄せいただいたメッセージは、市民の皆さんと共有するため、今後、市ホームページに掲載する場合があります。

ご利用ください 長浜市の広聴制度

- 飛び出す市長室「座ぶとん会議」
市長が地域へ出向き、市民の皆さんと直接意見交換をします。テーマは申込者が自由に設定できます。詳しくは下記までお問い合わせください。
- ご意見箱
市役所1階市民交流ロビーに、「ご意見箱」を設置しています。
- 市ホームページ
トップページの「市へのご意見」から、手軽に意見や提案を送ることができます。



【問合せ】長浜市役所市民広報課 (☎65-6504 / FAX 65-4006)

のりしろ

のりしろ

《記入方法等について》

- ①複数の設問がありますが、いずれかの設問への記入だけでも受け付けます。
- ②郵便切手は不要です。FAXでの受付もできます。
- ③担当課からの返事をご希望の場合は、住所・氏名・連絡先をご記入ください。メールアドレスのみ、番地や氏名の記載がないなどの場合は匿名扱いとなり、お返事ができません。

市政の動き (5月16日~6月15日)

市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内容
5月23日(木) 第1回長浜市図書館協議会 担当課:長浜図書館(☎63-2122)	平成30年度の事業について報告を受けました。また、令和元年度の事業計画についての説明および長浜市図書館基本計画実施プランの平成30年度事業について図書館の自己評価の説明を受けました。
5月30日(木) 第1回長浜市建築審査会 担当課:建築住宅課(☎65-6533)	建築基準法第43条第2項第2号の規定による許可基準の改正および諮問案件について事務局から説明を受け、承認および同意しました。
5月30日(木) 長浜市水防協議会 担当課:防災危機管理局(☎65-6555)	令和元年度長浜市水防計画(案)について事務局から説明を受け、承認しました。
5月31日(金) 第1回長浜市子ども・子育て会議 担当課:子育て支援課(☎65-6514)	第1期長浜市子ども・子育て支援事業計画の進捗管理、および第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画の骨子案について事務局から説明を受け、質疑応答を行いました。
6月4日(火) 第1回長浜市支え合いの地域づくり推進委員会 担当課:高齢福祉介護課(☎65-7789)	高齢者活躍よりあいどころ補助金事業者の選定についてヒアリング審査を行い、下記の2団体を選定しました。 ① サロン「さくら」 ② 大見区サロン



▲毎月の『あいさつ運動』の様子

「おはようございます」と毎朝、子どもたちや保護者・保育者の元気なあいさつから、とらひめ認定こども園の一日が始まります。本園では毎月第3週目に『あいさつ運動』に取り組んでいます。地域のコミュニティセンター・更生保護女性会・主任児童委員・学校運営協議会・虎姫警察署からも参加していただき、玄関先で園児や保護者へあいさつの大切さを啓発しています。



とらひめ認定こども園

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちかい

～わたしたちはちかいます～

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おどなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

入園当初は恥ずかしそうにしていた子どもも、次第に笑顔でお家の人と一緒にあいさつができるようになってきて、自然にあいさつの輪が広がっています。5月には地域の人が「畑の先生」として、さつまいもの苗の植え方を教えてくださいました。たくさん獲れるための植え方や、マルチと茎の間に土の枕を置くことなどを教えていただきました。

一番の栄養は「大きくなあれ」と愛情たっぷり言葉かけること」と知り、子どもたちは、畑の先生や保育者と一緒に声をかけ合いながら、心をこめて苗を植え、水やりをしました。秋の収穫がとてもしみです。

また、地域には学校が隣接していることもあり、園小交流、中学、高校との保育体験なども盛んに行われ、虎姫学区として育ちつなぎを大切にしています。

これからの地域との連携を大切にし、子どもたちが地域と共に歩んで心豊かにのびのびと育ってほしいと願っています。

▲『畑の先生』に教えてもらいながらいも苗植え